

運命の子 (2010)

趙氏孤児
SACRIFICE

メディア 映画
ジャンル 歴史劇 ドラマ
製作国 中国
色彩 Color
時間 128分
初公開日 2011/12/23
公開情報 角川映画
映倫 G

【キャッチコピー】
この愛だけは、死なせない。

【解説】
「さらば、わが愛／霸王別姫」「花の生涯～梅蘭芳～」のチェン・カイコー監督が、京劇などの舞台作品で知られる司馬遷の『史記』に記された古代中国の物語『趙氏孤児』を映画化した歴史大河ドラマ。敵対勢力によって皆殺しにされた一族のただ一人の生き残りとなった子を巡って繰り広げられる愛と復讐の物語を壮大なスケールで描く。主演は「活きる」のグオ・ヨウ、共演にワン・シュエチー、ファン・ビンビン、チャン・フォンイー。
約2600年前の中国・春秋時代、晋の国。国の要職を占め栄華を誇る趙氏一族だったが、政敵である屠岸賈の謀略によって皆殺しにされてしまう。一族の子を宿した莊姫も自らの運命を悟り、生まれたばかりの男児を医師の程嬰に託して自害する。屠岸賈はその孤児の殺害に執念を燃やすが、搜索の混乱の中で程嬰の実子が孤児と誤解され殺害されてしまう。趙氏の孤児を引き取り、我が子・程勃として育てることになった程嬰は、復讐の心を内に秘め、自ら屠岸賈の家臣となる。こうして程勃は自らの出生の秘密を知ることなく、程嬰ばかりか屠岸賈の愛情も一身に受けて成長していくのだが…。

【クレジット】			
監督	チェン・カイコー	Chen Kaige	
製作	チン・ホン		
	チェン・ホン	Chen Hong	
製作総指揮	レン・チョンルン	Ren Zhonglun	
原作	陳凱歌	Chen Kaige	『運命の子』
脚本	チェン・カイコー	Chen Kaige	
撮影	ヤン・シュウ	Yang Shu	
原典	司馬遷		『史記』
出演	グオ・ヨウ	Ge You	程嬰（ていえい）
	ワン・シュエチー	Wan Xue-Qi	屠岸賈（とがんこ）
	ファン・ビンビン	Fan Bing Bing	莊姫（そうき）
	チャン・フォンイー	Zhang Feng-Yi	公孫（こうそん）
	ホァン・シャオミン	Huang Xiao Ming	韓厥（かんけつ）
	ハイ・チン		程嬰の妻
	ヴィンセント・チャオ	Vincent Zhao	趙朔（ちょうさく）
	チャオ・ウェンハオ		程勃（ていぼつ）・15才

パオ・グオアン

ボン・ボー

趙盾（ちょうじゅん）

晋王（霊公）